

No.1 3候補問題の操作手順と時間想定

	想定時間合計 25分		
試験前の操作	10分	支給材料の確認 器具の配置	
試験時間	40分	操作手順	操作想定期間(分)
電源ケーブル		VVF 2.0-2C(250mm)の片方を折り曲げ、反対側の外装を100mm、被覆を20mmストリップする 折り曲げた部分を真っ直ぐにし、ストリップした方の被覆を外装の端で180度折り曲げる	1
部品とケーブルの取付け	連用栓取付け	連用取付栓に接地極付きコンセント1個を取付ける	1
	コンセント	VVF1.6- 2 C (1400mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする 黒線をコンセントの左側、白線を右側(W側)に差し込む 連用栓の中央から250mmで切断する アース線 (150mm) の被覆を約10mmストリップする コンセントの下側のアース極の穴に差し込み、下に曲げる	2
	スイッチ(イ)	残りの1.6VVFケーブル(1050mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする 黒線をスイッチ(イ)の左側、白線を右側にそれぞれ差し込む 連用栓のケーブルの長さ(250mm)に合わせて切断する	2
	端子台(3個口)	残りの1.6VVFケーブル(700mm) の外装を50mm、被覆を約10mmストリップする 黒線を1に、白線を2に差し込み、1のネジを締める 端子台の中央から300mmで切断する VVR 1.6-2Cケーブル(250mm) の外装を50mm、被覆を約10mmストリップする 白線を2に、黒線を3に差し込み、両方のネジを締める	2
	ランプレ	残ったVVF 1.6ケーブル(400mm)の外装を45mm、被覆を20mmストリップする 被覆の端から2-3mmの心線をストリッパーの先端で挟み下向きに直角に曲げる 工具を裏返し、片方の心線の端をつまんで手前に曲げ、の字をつくる 同様に、もう1本の方ものの字にする 白線がW側（ソケット側）にくるようにして、の字の部分がランプレセプタクルのネジに重なるように調整する ドライバーでランプレセプタクルのねじをはずす ケーブルをランプレセプタクルの穴から下へ通す 外したネジをの字にはめて、指で押さえながらドライバーで押さえつつ回してネジを半分程度締める 反対側についても同じようにしてネジを締める ネジが被覆を噛み込んでいないことを確認してネジをしめる ランプレセプタクルの中心からスイッチ(イ)のケーブルと同じ長さ(250mm)に切断する	5
接合部分のケーブルの処理	ジョイント間の配線	VVF 1.6-3C(350mm)の両端をそれぞれ外装100mm、被覆20mmストリップする	1
		ストリップした電線をそれぞれ外装の端で180度折り曲げる	
	器具配線	スイッチ(イ)を取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
		連用栓を取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
		ランプレセプタクルを取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
		端子台を取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
ケーブルの結線	A部分	電源側の白線と3心線の白線をそれぞれ立ち上げ、リングスリープ小にはめる	4
	リングスリープ	圧着工具の小の位置を確認し、スリープを圧着後、小マークを確認する 黒線3本(電源側の黒線とスイッチ(イ)からの黒線および3心線の黒線)をそれぞれ立ち上げ、リングスリープ小にはめる 圧着工具の小の位置を確認し、スリープを圧着し、小マークを確認する 残った2本 (スイッチ(イ)の白線と3心線の赤線) をそれぞれ立ち上げる 圧着工具のOの位置にリングスリープ小を挟み、1.6mmの電線2本をスリープにはめる	
		スリープを圧着後、Oマークを確認する	
		スリープ(合計3個)の上端からはみ出ている心線をベンチで切断する	
	B部分	それぞれのケーブルの心線をベンチ幅(12mm)で切断する	3
	差込コネクタ	白線4本(3心線、連用栓、端子台およびランプレセプタクルからの白線)をそれぞれ立ち上げ、4本用の差込コネクターに挿入する 3心線の黒線と端子台および連用栓からの黒線をそれぞれ立ち上げ、3本用の差込コネクターに挿入する 残った電線(3心線の赤線とランプレセプタクルの黒線)をそれぞれ立ち上げ、2本用の差込コネクターに挿入する	